

各位

三井住友信託銀行株式会社

マネーフォワードプライベートバンクとの資本業務提携に関するお知らせ

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:米山 学朋、以下「当社」)は、国内富裕層向け専用アプリ、コンサルティングを展開するマネーフォワードプライベートバンク株式会社(代表取締役:佐藤貴之、以下「マネーフォワードプライベートバンク」)が発行する株式の取得を伴う資本業務提携(以下「本提携」)に関する契約を締結しましたのでお知らせします。

1. 背景

我が国では、人口動態や社会構造の変化に加え、金利ある世界への回帰、AI技術の進展等により転換期を迎えています。こうした不確実性の高い時代において、個人のお客さまが資産運用・管理・承継を適切に行うことはますます重要になっています。

特に、富裕層のお客さまにおいては、資産規模の拡大や資産構成の多様化が進む中、金融資産ポートフォリオ、不動産、非金融資産などを統合的に管理するニーズが一層高まっています。さらに資産情報のデジタル統合や可視化、迅速かつ高度な意思決定支援に対する期待も増しています。

2. 本提携の概要

当社は、長年にわたる信託機能を活用した相続、不動産、資産運用・資産管理分野における高度な専門性を強みに、富裕層のお客さまへ包括的なソリューションを提供してきました。

マネーフォワードプライベートバンクは、富裕層に特化した資産管理アプリの開発・提供およびコンサルティングを通じ、複雑な資産状況の可視化とデータドリブンな意思決定支援を行っています。

このような両社の強みを融合し、より高度でお客さま本位のウェルスマネジメントサービスを富裕層のお客さまへ提供していくため本提携に至りました。

マネーフォワードプライベートバンクの資産管理アプリでは非金融資産を含めたお客さまファミリー全体の資産を把握することが可能となり、同アプリを活用したコンサルティングを通じて、資産運用、不動産取引、資産承継について富裕層のお客さまの潜在的なニーズの顕在化を図ります。そして当社は、把握されたニーズに対し、高度な専門性を生かしたソリューションをマネーフォワードプライベートバンクのお客さまへ提供します。

また、資産管理アプリを当社のお客さまに提供することにより、複雑な資産状況の可視化、それによる当社のソリューション提供の高度化を目指し、両社で連携を進めてまいります。

従来分断されがちであったファミリー全体の資産情報を一元化し、両社の専門性を掛け合わせることで、高度かつ一貫性のあるソリューションを一気通貫で提供します。

両社は今後テクノロジーと専門性を融合したウェルスマネジメントサービスの提供に向けて、それぞれの強みを生かして推進していきます。そして富裕層のお客さま一人ひとりに最適な、高度でカスタマイズ

性の高いソリューションを提供していきます。

■ マネーフォワードプライベートバンク株式会社概要

名称	マネーフォワードプライベートバンク株式会社
所在地	東京都港区赤坂9-7-2 ミッドタウン・イースト 4F
代表者	代表取締役社長 佐藤 貴之、代表取締役副社長 辻 庸介
設立日	2024年2月26日
事業内容	資産管理プラットフォームの開発・運用およびファミリーオフィスサービスの提供
URL	https://moneyforwardprivatebank.com/

以上